

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第2区分

【発行日】平成17年11月24日(2005.11.24)

【公開番号】特開2005-103601(P2005-103601A)

【公開日】平成17年4月21日(2005.4.21)

【年通号数】公開・登録公報2005-016

【出願番号】特願2003-340175(P2003-340175)

【国際特許分類第7版】

B 2 1 K 1/30

B 2 1 J 3/00

B 2 1 J 13/02

【F I】

B 2 1 K 1/30 A

B 2 1 K 1/30 D

B 2 1 J 3/00

B 2 1 J 13/02 B

【手続補正書】

【提出日】平成17年10月12日(2005.10.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 5 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 5 8】

中間工程において、初期工程で得られた丸みのある歯底形状の初期歯形51を、所定の第2の型(図示省略)に挿入して突き出し成形をする。これにより、図8に示す中間工程の丸みのある歯先形状の歯形52を得る。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 5 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 5 9】

この中間工程では、歯厚が同一に維持されると同時に、歯底が複数回の冷間鍛造によって丸みのある形を変化させながら段階的に突き出していって完成歯形の歯先に近づいていく。